

觀月橋



上は完成せる觀月橋を  
向島側より見たる全景  
(昭和11年5月) 下は  
明治41年8月に架設せ  
られた舊橋。昭和10年  
4月向島側から撮影し  
たるものである。

# 觀月橋架換工事

京都市土木局長

## 高田景

沿革　觀月橋は伏見の東南隅にあり、宇治川に架る、始め柱橋と稱せられて居つたが豊臣氏桃山在城の當時大友豊後守の弟が南の向島に有つたので豊後橋と呼ばれて居り極く最近まで地方民に稱せられて居つた。橋頭より東山を望めば信州姥捨山(田毎の月)に似て居る故月見橋、觀月橋とも稱せられて居つた。明治六年一月架換の時に觀月橋と改稱せられ今日に及んで居る。舊橋は明治四十一年八月架換を行つたものなり。

橋名　觀月橋

工事施工　京都市

位置　京都市伏見區豊後橋町向島橋詰町

路線名　國道十五號線

橋格　二等橋

工事施工年度　昭和十一年度

橋種(型式材料)　梁桁式鋼及桁橋

橋面構造(鋪裝材料)　車道シートアスファルト厚0.03米歩道アスファルトブロック厚0.038米

欄干材料及形　花崗石、鑄鐵钢管

藤原時代の凝寶珠高欄を模せる近代日本趣味を取り入れし高欄

全橋長及有効幅員　長180米幅11米(車道8米歩道1.5米)

徑間　25.50m×7

有効面積　1980平方米

總工費　224,924圓(1平方當り113.5圓)

### 上部構造

主橋體用鋼材料　總噸數、478,092噸(1平方米當り341.5噸)

使用コンクリート量　總粒數378,069立方メートル(1平方米當り0.191立方米)

上部總工費　133,244.35圓(1平方米當り67.3圓)

橋體費　100,877.20圓(1平方米當り5.1圓)

橋床費　18,910.86圓(1平方米當り9.56圓)

欄干費　13,427.35圓(1平當り37.4圓)

### 下部構造

橋臺(型式材料)　鐵筋コンクリート扶壁式杭打基礎2基

底寸法14.8×5.5米高9.00米鐵筋18,587噸コンクリート531.44立方米(2基分)

橋脚(型式材料)　圓形井筒基礎鐵筋コンクリート構造6基

井筒直徑上部4.5米下部4.7米高平均8.5米(10~5.5米)

脚頂部直徑11.5米幅1.2米平均高8米(8.8米~6.9米)

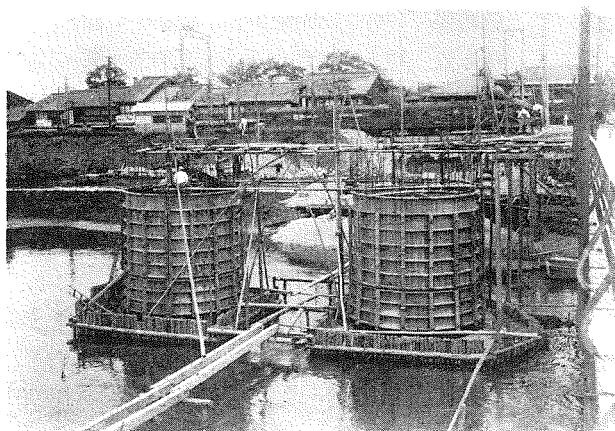
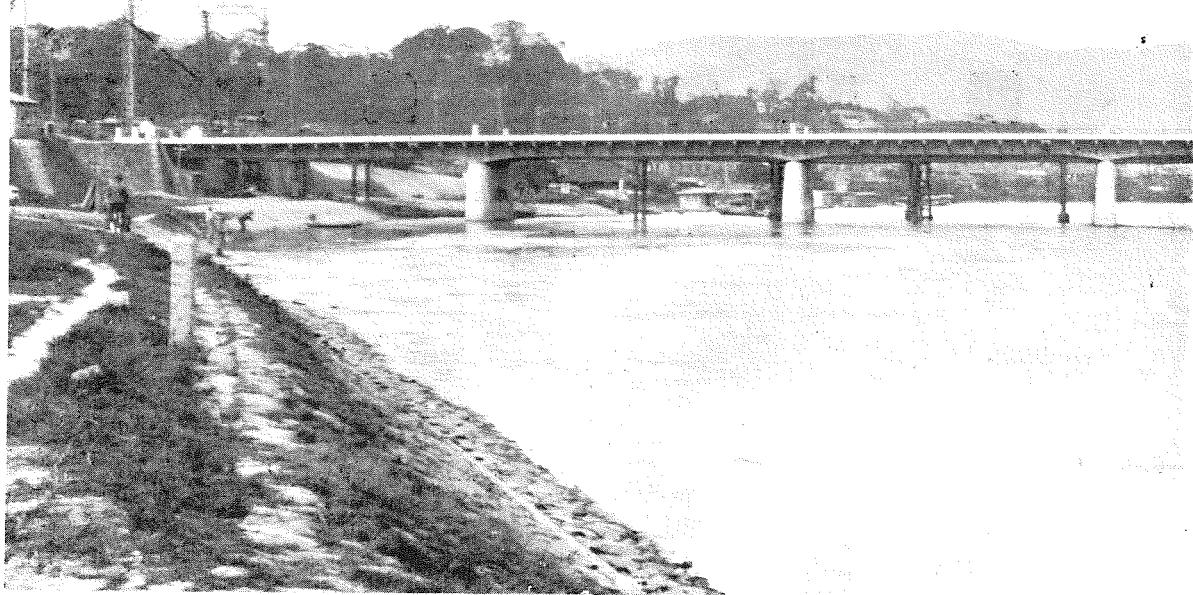
鐵筋58,949噸曲脊38,252噸コンクリート187.206立方米(6基分)

下部總工費　82,583.99圓

橋臺費　17,428.22圓

橋脚費　65,155.77圓

其ノ工事費　9,095.66圓



### 写 真 説 明

上は完成せる觀月橋の全景で次頁へつゞく、下流より望みたるものにして昭和11年5月撮影に係る。中は橋脚基礎井筒コンクリート打の状況（昭和10年6月）下は橋脚井筒沈下作業（昭和10年10月）にして、次頁の下は複縫着柄取付作業（昭和10年12月26日）の實況なり。

